

平成14年12月期 第1四半期決算短信(非連結)



平成14年5月24日

会社名 株式会社ラック

登録銘柄

コード番号 4359

本社所在都道府県 東京都

(URL http://www.lac.co.jp/)

本社所在地 東京都江東区青海二丁目45番タイム24ビル

問い合わせ先 責任者役職名 管理本部経理部長

氏名 中村 佳史

TEL (03) 5531 - 0201

取締役会決議日 平成14年5月24日

中間配当制度の有無 (有) ・ 無
単元株制度採用の有無 有 ・ (無)

1. 平成14年12月期 第1四半期の業績(平成14年1月1日~平成14年3月31日)

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査であります。
2. 本四半期決算短信の数値は、中間・年次決算と同等の会計上の修正を行っておりません。
3. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
4. (1)経営成績、(2)財政状態及び(3)キャッシュ・フローの状況の平成13年12月期第1四半期につきましては、当期が第1四半期決算の初年度であるため、記載しておりません。

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
14年第1四半期	1,223	(-)	123	(-)	114	(-)
13年第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)
13年12月期	3,996		287		270	

	当期純利益	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
14年第1四半期	60 (-)	1,084 72		7.6	4.7	9.4
13年第1四半期	- (-)			-	-	-
13年12月期	149	2,716 33		25.6	14.0	6.8

- (注) 1. 持分法投資損益 平成14年第1四半期 - 百万円 平成13年第1四半期 - 百万円 平成13年12月期 - 百万円
2. 期中平均株式数 平成14年第1四半期 56,000 株 平成13年第1四半期 - 株 平成13年12月期 54,932 株
3. 会計処理の方法の変更 有 ・ (無)
4. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。当期が第1四半期決算の初年度であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
14年第1四半期	2,817	828	29.4	14,791 56
13年第1四半期				
13年12月期	2,016	767	38.1	13,703 19

- (注) 1. 期末発行済株式数 平成14年第1四半期 56,000 株 平成13年第1四半期 - 株 平成13年12月期 56,000 株
2. 期末自己株式数 平成14年第1四半期 - 株 平成13年第1四半期 - 株 平成13年12月期 - 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
14年第1四半期	295	305	568	789
13年第1四半期				
13年12月期	159	133	21	230

2. 14年12月期の業績予想(平成14年1月1日~平成14年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	2,302	52	30	0 00		
通期	5,200	546	291		1,000 00	1,000 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 4,939 円27 銭

(1)業績の概況

1. 第1四半期業績の概況

当第1四半期(自平成14年1月1日 至平成14年3月31日)の当社を取り巻く経済環境は、米国を中心に海外景気の回復傾向を受けて輸出や生産に下げ止まりの兆しが見られるものの、設備投資の大幅な減少、個人消費の停滞、高水準の完全失業率など依然厳しい状況で推移いたしました。

当社が属する情報サービス産業界におきましては、設備投資の抑制から効率的な経営の実現や競争力強化のためのIT化投資やインターネットを利用したビジネス領域の拡大に伴い好調に推移していたインターネットセキュリティへの需要にも影響が見えはじめております。

このような状況下において当社は、インターネットセキュリティ分野における不正アクセス対策のトータルソリューションサービスを目的に、これまでの監視センターのシステムと設備を一新して、平成14年2月に都内港区に監視センター「JSOC」(Japan Security Operation Center)を開設いたしました。4月の本格稼働に向けた準備作業も3月中にほぼ完了し、同センターにおける監視サービスのストックビジネス化を視野に入れた事業展開を図るため、環境と体制の整備を行いました。また、e-コマースを中心としたWeb系システムの開発などのシステムインテグレーション事業も堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期の売上高は1,223百万円、経常利益は114百万円、当期純利益は60百万円となりました。

事業部門別には、不正アクセス対策事業につきましては、売上高は564百万円、売上総利益は234百万円となり、システムインテグレーション事業につきましては、売上高は659百万円、売上総利益は156百万円となりました。

なお、当期が第1四半期決算の初年度であるため、前年同期との比較分析は行っておりません。

2. キャッシュ・フローの概況

当第1四半期の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、売上債権の減少に加え、有形固定資産の取得に伴う支出、JSOCへの設備投資に伴う借入等により、当第1四半期の資金残高は789百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は295百万円となりました。これは主に、税引前純利益117百万円、売上債権の減少124百万円及び仕入債務の増加201百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は305百万円となりました。これは主にJSOC開設に伴う有形固定資産の取得による支出248百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は568百万円となりました。これは主にJSOC設備取得のための短期借入金の増加653百万円及び長期借入金の返済による支出84百万円等によるものであります。

なお、当第1四半期より「キャッシュ・フロー計算書」を作成しているため、前年同期との比較分析は行っておりません。

3. 業績の見通し

(上半期の見通し)

当初の予想どおり売上高は2,302百万円、経常利益は52百万円、当期純利益は30百万円を見込んでおります。なお、上半期の経常利益及び当期純利益が当第1四半期を下回る要因としては、例年、第2四半期の売上高は他の四半期に比べてやや落ち込む傾向があること、平成14年4月に採用した新入社員(50名)の人件費増加及びJASDAQ上場に伴う公開関連費用が発生したことなどによるものであります。

(通期の見通し)

当初の予想どおり売上高は5,200百万円、経常利益は546百万円、当期純利益は291百万円を見込んでおります。

(注) 当資料に記載する業績見込みは、現時点において入手可能な情報に基づき、独自の判断により作成しておりますが、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる場合があり、実現を保証するものではありません。

(2) 第1四半期財務諸表

(注)1. 当第1四半期における財務諸表の数値は未監査であり、中間・年次決算と同等の会計上の修正を行っていません。

2. 当会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、要約貸借対照表、要約損益計算書及びキャッシュ・フロー計算書における前年同期につきましては、記載していません。

要約貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成14年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比
(資産の部)		%
流動資産		
1. 現金及び預金	819,195	
2. 売掛金	788,193	
3. たな卸資産	204,928	
4. その他	65,199	
5. 貸倒引当金	19,013	
流動資産合計	1,858,503	66.0
固定資産		
(1)有形固定資産		
1. 器具及び備品	226,235	
2. その他	145,312	
有形固定資産合計	371,548	13.2
(2)無形固定資産	211,716	7.5
(3)投資その他の資産		
1. 差入保証金	316,396	
2. その他	59,338	
投資その他の資産合計	375,735	13.3
固定資産合計	959,000	34.0
資産合計	2,817,503	100.0

(単位：千円)

科 目	当第1四半期末 (平成14年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比
(負債の部)		%
流動負債		
1. 買掛金	383,940	
2. 短期借入金	879,000	
3. 1年内返済予定長期借入金	227,987	
4. 未払法人税等	49,405	
5. 未払消費税等	15,334	
6. その他	181,591	
流動負債合計	1,737,258	61.7
固定負債		
1. 長期借入金	250,128	
2. その他	1,790	
固定負債合計	251,918	8.9
負債合計	1,989,176	70.6
(資本の部)		
資本金	376,000	13.3
資本剰余金		
(1) 資本準備金	111,000	
資本剰余金合計	111,000	3.9
利益剰余金		
(1) 利益準備金	2,562	
(2) 任意積立金		
1. 別途積立金	13,850	
(3) 当期末処分利益	325,809	
利益剰余金合計	342,222	12.2
その他有価証券評価差額金	895	0.0
資本合計	828,327	29.4
負債・資本合計	2,817,503	100.0

要約損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第1四半期 自 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日	
	金 額	百 分 比
		%
売上高	1,223,780	100.0
売上原価	832,950	68.1
売上総利益	390,830	31.9
販売費及び一般管理費	267,574	21.8
営業利益	123,256	10.1
営業外収益	3,859	0.3
営業外費用	12,456	1.0
経常利益	114,659	9.4
特別利益	2,794	0.2
税引前当期純利益	117,453	9.6
法人税、住民税及び事業税	49,405	4.0
法人税等調整額	7,303	0.6
当期純利益	60,744	5.0
前期繰越利益	265,065	
当期末処分利益	325,809	

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期 〔自 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日〕
	金 額	
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益		117,453
減価償却費		25,508
受取利息及び受取配当金		242
支払利息		7,359
貸倒引当金戻入額		2,794
売上債権の減少額		124,738
たな卸資産の増加額		84,260
仕入債務の増加額		201,554
未払消費税等の減少額		22,681
その他		12,755
小計		353,881
利息及び配当金の受取額		242
利息の支払額		7,359
法人税等の支払額		51,343
営業活動によるキャッシュ・フロー		295,421
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出		1,500
有形固定資産の取得による支出		248,640
無形固定資産の取得による支出		33,235
差入保証金の回収による収入		35
投資有価証券の取得による支出		26,000
その他		3,850
投資活動によるキャッシュ・フロー		305,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増加額		653,500
長期借入金の返済による支出		84,997
財務活動によるキャッシュ・フロー		568,503
現金及び現金同等物に係る換算差額		-
現金及び現金同等物の増加額		558,432
現金及び現金同等物の期首残高		230,661
現金及び現金同等物の期末残高		789,094

(3)事業部門別売上高明細表及び事業部門別受注状況表

(注) 当会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、事業部門別売上高明細表及び事業部門別受注状況表における前年同期との比較は、記載しておりません。

事業部門別売上高明細表

(単位：千円)

事業部門別	期 別	前 年 同 期 比
	〔自 当第1四半期 平成14年1月1日 至 平成14年3月31日〕	
不正アクセス対策事業	564,467	- %
システムインテグレーション事業	659,313	-
合 計	1,223,780	-

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

事業部門別受注状況表

(単位：千円)

事業部門別	受 注 高		受 注 残 高	
		前年同期比		前年同期比
不正アクセス対策事業	529,502	- %	119,532	- %
システムインテグレーション事業	443,640	-	117,565	-
合 計	973,142	-	237,097	-

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。